

マグノリア室内管弦楽団

第12回定期演奏会

ウィーンの爛熟と
モダン・スウェーデン

B.リンデ 《日本初演》
ヴァイオリン協奏曲 作品18
B. LINDE (1833-1879) CONCERTO FOR VIOLIN AND ORCHESTRA OP.18

G.マーラー
交響曲第5番 嬰ハ短調
GUSTAV MAHLER (1860-1911) SYMPHONY NO.5 IN C-FLAT MINOR



場野 まりな ヴァイオリン独奏

Marina Bano, Violin

大阪府高槻市出身。大阪府立茨木高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部を卒業後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。これまでに武田充代、木村和代、故 若林暢、澤和樹、遠原朝子、四方幸子の各氏に師事。また、霧島国際音楽祭、京都フランスアカデミー等のマスタークラスを受講。第16回日本クラシック音楽コンクール高校生の部入賞。第8回大阪国際音楽コンクール大学部門入賞。2009年8月、デュオコンサートを開催。2014年青山パロックザールにてソロリサイタルを開催。2018年9月、トリオコンサートを開催。現在は大阪フィルハーモニー交響楽団等の楽団への賛助出演や後進の指導、アマチュアオーケストラと協奏曲の共演を行っている。

（リンデ：ヴァイオリン協奏曲について）

北歐らしい自然の厳しさや仄暗さを感じられ、その中に繊細さと逞しさが共存しているリンデの音楽に心を奪われました。以前ソナチネを演奏した際に、もっと多くの人にこの素晴らしい作曲家を知ってほしいと思い、この度彼の協奏曲の日本初演をオファーしました。ぜひ会場でリンデの音楽を感じ取ってください。



藤田 和宏 指揮
マグノリア室内管弦楽団 管弦楽

Kazuhiro Fujita, Conductor & Magnolia Chamber Orchestra

2008年2月、常任指揮者・藤田和宏をはじめとする立命館大学交響楽団OB・OG有志が設立。演奏会ごとに演奏者を募る一期一会のアマチュア・オーケストラで、現在は大学の枠を超えて多彩な背景のメンバーが参加している。京都市、高槻市および周辺地域にて活動しており、年1回、定期演奏会を開催するほか、「クラシック」の枠にとらわれないオーケストラを目指し、2014年よりポップス・オーケストラ・プロジェクトを開始。2015年9月にはロック・ギタリスト、作・編曲家の錦貫正顕氏とびわ湖ホール中ホールで協演、エレクトリック・ギターと管弦楽のための新作4曲の世界初演を果たした。2017年10月には刈谷市総合文化センター（愛知県）にて朗読コンサート「ゼロ弾きのゴージュ」（主催・イーハトーブの風）に出演。2019年1月には再び同センターで朗読とのコラボレーション公演「ベートーヴェンの想い出」を主催するなど、ジャンルと地域を超えた意欲的な活動を続けている。

2020
3/1 (日) 14:00開演〔13:30開場〕

高槻現代劇場 中ホール (文化ホール)

入場無料(カンパ歓迎) 全席自由

- ▶ チケット、整理券等の発行はございませんので、当日、直接会場にお越しください。なお、満席の場合はご入場を制限させていただきます。予めご了承ください。
- ▶ 本公演は乳幼児のご入場も歓迎しております。(親子室有・先着順)



高槻現代劇場
〒569-0077 大阪府高槻市野見町2-33
駐車場 (有料) は台数に限りがございます。
ご来場には公共交通機関をご利用ください。
※阪急京都線「高槻市駅」徒歩約5分
※JR京都線「高槻駅」徒歩約12分

主催
マグノリア室内管弦楽団

☎ 090 - 6576 - 8777 (代表 寺田)
✉ magnoliachamberorchestra@yahoo.co.jp
🌐 <http://mco2008.main.jp/>



後援 スウェーデン大使館、東京藝術大学音楽学部同声会、日瑞音楽交流基金

MAGNOLIA
CHAMBER ORCHESTRA
Kazuhiro FUJITA, Permanent Conductor

